

能登町



吉田 義法 町長

～ともに生きる、能登で生きる～

能登半島の北東部に位置する能登町は、世界農業遺産に認定される里山里海の豊かな自然と、日本古来の伝統文化、食文化が色濃く残る町です。令和6年に発生した2つの大災害は、自然の脅威、そして連綿と受け継がれてきた文化・地域コミュニティの大切さを再認識させるものでした。従来の良さはそのままに、新たな未来を皆様と共描いていくことを目指して、まちづくりを進めています。



地方創生の更なる充実・強化に向け 積極的に活用していきたい政策課題・具体的施策

政策課題①

令和6年能登半島地震・奥野と豪雨災害からの復興

具体的施策

- ・ 能登町復興計画、地区別復興まちづくり計画の推進
- ・ 被害や地域の特性に応じた都市基盤整備の推進
- ・ 復興を担う人材の育成

政策課題②

関係人口・関係企業の創出と拡大

具体的施策

- ・ 関係人口拡大に向けた情報発信の推進
- ・ 地域課題と外部人材マッチング支援
- ・ 企業版ふるさと納税を通じた地域課題の解決

能登町

重点 プロジェクト ①

能登の暮らしの循環再興プロジェクト

2つの大災害からの迅速な復旧・復興を推進し、町民の不安解消と次世代への暮らしの継承を目指します。「能登町復興計画」の5つの柱と基本理念を軸に、住宅・産業の再生や人口流出の阻止、未来の創造に取り組みます。また、地区別復興まちづくり計画に基づき、町民や多様な主体と協働する「共に創る復興」を推進します。

提供できる価値

- ・令和6年能登半島地震・奥野と豪雨からの復興に対する貢献
- ・企業の強み、多様性を活かしたCSR活動

キーワード

#復興 #まちづくり #基盤整備 #生活再建 #なりわい再建 #人材育成 #官民連携



重点 プロジェクト ②

地域まるごと学びの場づくりプロジェクト

人口減少対策として、切れ目のない子育て支援や地域全体で教育を支える環境づくりが不可欠です。「能登高校魅力化プロジェクト」の拡充や小中学校でのふるさと教育を推進し、能登町らしい教育の推進を図ります。現在直面する難局において、誰一人取り残さず、より良い未来を築くため、学び続ける人材の育成に取り組みます。



提供できる価値

- ・まちの未来を担う人材の育成に対する貢献
- ・企業の強み、多様性を活かしたCSR活動

キーワード

#復興 #教育 #学びの場 #子育て支援 #能登高校
#大学連携 #リスキリング

重点 プロジェクト ③

関係人口の創出プロジェクト

2つの災害により人口減少の加速が懸念される中、地域活力の維持・向上のためには、定住人口に加え関係人口の拡大が不可欠です。本町の豊かな資源を活かし、復興を共に担うパートナーを増やすべく、中間支援組織の設立や二地域居住の推進、情報発信を強化します。地域課題と関係人口とのマッチングによる、持続可能なまちづくりに取り組みます。



提供できる価値

- ・まち、コミュニティの再建、存続に対する貢献
- ・企業の強み、多様性を活かしたCSR活動

キーワード

#復興 #まちづくり #コミュニティ再建 #関係人口 #移住・定住
#二地域居住 #祭礼 #関係人口コーディネーター